

編集手帳



打球がダイヤモンドの左後方に上がり、「ショートかレフトか、いや落ちる」と息を飲んだ瞬間、背番号 23 が猛然とダッシュして“I got it!”と叫ぶ。ショートとレフトは衝突を避けるように走路を変えた。頭から飛び込んだセンターのグラブにボールは吸い込まれた……。

その後の名場面で記憶が薄れているかもしれませんが、WBC2023 韓国戦のヌートバー選手、鳥肌が立ちませんでしたか？ 昔のことをと思われた方、野球に興味がない方、申し訳ありません(なお執筆は 4 月です)。

野球ではある程度守備位置が決まっているので、大方の打球は誰が捕るか迷いませんが、守備位置の谷間に飛んだ打球はどうするか。3 人がお見合いしている間にポトリと転がるなんてこともよく見ます。守備位置の谷間に落ちそうになる打球を好捕したヌートバー選手のスーパープレーでした。

さてわれわれの世界では、守備範囲に迷う病気、患者さんは数多く存在します。心不全、肺炎、尿路感染などが代表的でしょうか。これはセンターが捕るべきか、レフトが捕るべきか。決まりごとがある病院もありますが、決まりごとは完璧には成りえない。受もち患者数が多くとも明確な評価のない施設では、年次の低い医師に渋々“I got it”と言わせているなんてこともあるかもしれません。

病院はその地域の生命を支えるためにあるわけで、誰が(どのチームが)診療するか、その時点でベストの選択が採られるべきなのは言うまでもありません。そのためには診療科間で日頃からコミュニケーションをとっておくことが重要でしょう。医師には自分の専門分野を極めようとする求道者が多く、これが疎かになることは多いかもしれません。この打球を誰が捕るべきか、自分が捕るべきと感じたときは迷わずに“I got it!”と叫べるように精進したいと思います。なお野球ではアルティメット・ゾーン・レーティング(UZR)という守備範囲が加味された指標があり、守備範囲の広さも評価されています。

立石知也

臨床雑誌 内科 第 132 巻 2 号(第 794 冊) 2023 年 8 月 1 日発行

監修：萬年 徹 杉本恒明 黒川 清 矢崎義雄 木村 哲 小俣政男 宮坂信之 永井良三
編集委員会：神田善伸(委員長) 國松淳和 中村 造 立石知也 牧 尚孝

定価 2,970 円
(本体 2,700 円+税 10%)

編集兼発行者 東京都文京区本郷三丁目 42 番 6 号 小 立 健 太
印刷所 東京都江東区亀戸 7 丁目 2 番 12 号 三 報 社 印 刷 株 式 会 社
装丁 渡邊真介

発行所
株式会社 南江堂

〒113-8410 東京都文京区本郷三丁目 42 番 6 号
出版(「内科」編集室直通) Tel: 03-3811-9984 Fax: 03-3811-8660
営業(販売 1 課/卸) Tel: 03-3811-7239 Fax: 03-3811-7230
<https://www.nankodo.co.jp/>

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物の利用に関する著作権者の権利は、株式会社南江堂が保有します。

JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(Tel: 03-5244-5088, Fax: 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

広告申込所 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-6 本郷大原ビル 6 階 文京メディカル(Tel 03-3817-8036)